

第3学年

学年通信

練馬区立上石神井中学校
令和6年5月2日(木)

No.4 発行者:石坂恵理

修学旅行の準備が進んでいます

修学旅行まで1ヶ月足らずとなりました。コースもほぼ完成し、今週は宿舎の部屋決め、2日目夜の龍踊の担当決め、3日目のペーロンの役割決め等、いろいろなことが決まりました。

実行委員会では持ち物、服装等のルール、マナーについて再度話し合いを行いました。

これまでの2年間の学校生活で築いた互いの信頼関係に基づいて、主観旅行の準備を進めています。3年生一人一人が、そのことを自覚し、自分たちの手で、思い出に残る、最高の修学旅行を作ってほしいと願っています。

先日、学校を訪れた卒業生(高校3年生)が「今年は修学旅行に行けるのですね。よかったです。私たちの分まで楽しんできてほしいです。」とっていました。

現在、高校3年生である卒業生も、皆さんと同じように長崎修学旅行に行く予定で、準備を進めていましたが、コロナ禍によって、実現できませんでした。さぞ無念だったことと思います。3年生の皆さんには、行きたくても行けなかった先輩たちの思いを忘れず、有意義な修学旅行にしてほしいと願っています。

修学旅行スローガン

未来の社会へつなげるピース

*ピースにはいろいろな意味が込められています。しおり読み合わせの際、実行委員長 吉澤 瑚子さんより伝えてもらう予定です。

お詫びとお知らせ

*修学旅行の持ち物に関して、訂正とご連絡です。
詳細は下記のとおりです。不注意で申し訳ありませんでした。

- ① 3日目、ペーロン体験の際、学校指定の体育着を着用となっていました。私服のハーフパンツ、Tシャツ等を着用とします。(体育着は修学旅行前日まで、運動会練習等で使用します。)
- ② 学校指定の体育着を持参する必要はありません。

学校生活の様子から・・・

○ある日の夕方、一人の生徒が再登校。エプロン持ち帰りを忘れてしまったとのこと。「みんなに迷惑をかけるといけないので・・・。」この生徒の家は、学校からかなりの距離がありますが、クラスを大切にしている気持ちが伝わってきて嬉しくなりました。

○保護者会での会話から・・・

- ・毎日、明日も早く学校へ行きたいなあと言っています。
- ・優しい友達が多くて、救われた2年間でした。苦手なことがあって困っているとき「一緒にやろう」というさりげない声掛けにどれだけ励まされたことか・・・。
- ・将来就きたい職業が見つかったようで、勉強に真剣に取り組むようになってきました。
- ・この1年間、受験もあるけど、みんなと一緒に楽しみ、笑顔で過ごしたい。

○掃除ができなかったある日、誰もいない教室で、一人、机を揃えたり、黒板をきれいにしたりしてくれている姿・・・。

*みんなの優しさで、教室はいつも温かい空気に満たされています。今年進路選択も含めていろいろなことがありますが、チーム3学年として、みんなで乗り切っていきましょう！